

# 平成29年度 一般会計・特別会計・企業会計補正予算を可決

一般会計の歳入の主なものは、各種事業に伴う分担金および負担金、国・県支出金、市債を増額するほか、過年度事業の精算や返還による諸収入、額の確定等による地方特例交付金、地方交付税、繰越金、財源調整のための財政調整基金繰越金を計上するものである。

歳出の主なものは、「LED防犯灯設置補助事業」「住民基本台帳事務」「天山地区共同環境組合事業（建設）」「園芸施設機械支援事業」「スマートインターチェンジ整備事業」「農地及び農業用施設災害復旧費」などを計上するものである。

なお、人事異動等に伴う職員の人件費の補正についても計上している。

## 平成29年度 9月補正予算の状況

### 一般会計・特別会計

会計区分	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計(第1号)	212億1,285万円	2億3,408万円	214億4,693万円
特別会計	88億9,728万円	2,305万円	89億2,034万円
授産場特別会計	2,427万円	91万円	2,518万円
簡易水道特別会計	811万円	0(財源組替え)	811万円
下水道特別会計	23億1,892万円	1,363万円	23億3,255万円
国民健康保険特別会計	60億4,450万円	81万円	60億4,532万円
後期高齢者医療特別会計	5億147万円	769万円	5億916万円

### 企業会計

会計区分	補正前の額	補正額	補正後の額
水道事業会計	5億9,066万円	30万円	5億9,096万円
病院事業会計	13億5,088万円	780万円	13億5,868万円

※単位未満は切り捨てているため、合計が合わない場合もあります。

## < 補正予算の主なもの >

事業名	補正予算額	事業名	補正予算額
天山地区共同環境組合事業（建設）	8,239万円	社会資本整備総合交付金事業（維持補修）	1,621万円
スマートインターチェンジ整備事業	3,375万円	住民基本台帳事務	1,123万円
農地及び農業用施設災害復旧費	2,571万円	小城明治維新150年記念事業	240万円
園芸施設機械支援事業	2,016万円	LED防犯灯設置補助事業	194万円
社会資本整備総合交付金事業（橋りょう補修）	1,650万円	社会資本整備総合交付金事業（道路新設改良）	▲181万円

### 意見書

#### （第2号）

地方財政の充実・強化を求める意見書（全会一致で可決）

地方自治体は、子育て支援、医療・介護など社会保障、防災・減災事業の実施など新たな政策課題に直面している。

一方、公的サービスを担う人材に限られ、これに見合う地方財政の確立を目指すもの。

#### （第3号）

「全国森林環境税」の創設に関する意見書（賛成多数で可決）

地球温暖化対策について、政府は「平成29年度税制改正大綱」において都市・地方を通じて国民に等しく負担を求める森林環境税（仮称）の創設を平成30年度税制改正において結論を得るとの方針を示した。

国土の保全や地方創生等にもつながり、地方の意見を十分に踏まえた制度設計による「全国森林環境税」の早期導入を求めるもの。

### 人権擁護委員の推薦

平成29年12月31日をもって任期満了となるため、大野良子氏を再度推薦することに同意。